

令和元年8月31日（土曜日）

サッポロさとらんどで、『農業体験』を実施しました！

少年の居場所づくり実行委員会は、8月31日に東区の「サッポロさとらんど」において、第4回目の農業体験活動を行いました。

今回の農業体験には、少年18人、保護者4人、^{ジャンパーズ}「Jumpers」（北海道警察学生ボランティア）3人、警察学校初任科生2人が参加し、とうもろこし・えだまめ・たまねぎの収穫とさとらんどで収穫した作物を使ってピザを作りました。

収穫時には、突然のゲリラ豪雨がやってきて、びしょ濡れになる場面もありましたが、少年たちは大きく実った農作物に大喜び！少年たちは手際よく、農作物を収穫しました。

次にペットボトルを使って、生地からピザを作りました。ピザの上には、さとらんどで獲れたとうもろこしやジャガイモをトッピングして、石窯で焼いて食べました。保護者やJumpers、職員から教えてもらいながら、思い思いのオリジナルのピザを完成させました。

作業終了後には、「ピザがおいしかった！」「初めてピザを作ったけど、楽しかった！」「収穫も頑張った！」などの感想がありました。

どしゃ降りのなかで収穫したり、ピザを作るのはなかなか無い経験ですが、少年たちもきっと思い出に残ったことでしょう！！



大きなたまねぎを収穫できました☆



ペットボトルにそーっと材料を入れていきます



生地がまとまってきた！たのしい！



石窯で焼いて、おいしいピザができました